

# 次なる飛躍に向けて

副会長 秋山 陽彦



本年の山桜会の最大課題である90周年記念事業は、各部会トップの指導力やスタッフの絶大な協力で何れも順調に進行しております。このうち新年会、記念講演会は皆様のお陰で盛況のうちに終了しました。このあと、記念総会・懇親会、記念パーティー、及びコンサートが行われる予定です。会員各位の更なる御協力を御願ひする次第です。

山桜会も単なる仲良しクラブから脱皮し、積極的に学校にかかわってこうという新たな目標を掲げて四年が経過しました。特に今期はその姿勢を明確にするため会則の一部を改正し、当会役員と学校法人の役員の任期を一致させました。学校が120周年を迎える再来年こそ、当会の方針の成果が問われる時だと思ひます。

一方、当会内部の充実も重要な課題です。親睦団体であるという本来の使命を忘れてはなりません。言うまでもなく、山桜会員は全てボランティアです。自分が卒業した学校に愛着を感じる人々が、年代を超えて平等の立場で活動に参加し、より良い方向を目指す。それには何の報酬も約束されていません。会則は必要最小限のこゝろしか規定していません。十数才から九十才を越える卒業生の方々

の中から、何らかの形で会の役にたとうと思つた人々が山桜会活動に参加して下さる。初めは何もわかりません。見よう見真似で先輩達の言動を追って試行錯誤しながら何とかついて行く。時には叱られ、時には甘え次第に山桜会の色に染まりながら成長して行き、いつしか追手門大好きになっている自分を発見するのです。そうなれば、もはや先輩も後輩もなく年代や経歴を越えてのお付き合いが始まります。それには10年が必要でしょう。山桜会は会社ではありません。力や才覚のある人が直ちに頭角を現す実力の世界でもありません。ボランティアは意見は言うが自我を押し通さないものです。長いお付き合いのうちに自然に融和が出来、少しずつだが前進していくものではないでしょうか。

山桜会に関わらせて頂いてかれこれ40年になろうとしています。今お付き合いしている方々は皆底抜けに追手門大好きで、ばか正直な人たちがばかりです。そういう人達でないと山桜会は動かせないと思ひます。本会90年の歴史を振り返る時、卒業生の一人として改めてその重みと、この伝統を引き継いで行くことに重責を感じています。

# 山桜会の輝きある未来に向けて

副会長 藤村 敬



山桜会は、1916年(大正5年)、当時の片桐校長先生のご尽力により誕生し、2006年の今年、90周年を迎えることになりました。諸先輩方のご努力そして学院関係者の皆様のご尽力により、現在は会員数約3万人の、積極的活動を行う同窓会組織に成長致しました。

現在の山桜会の活動内容は、会員相互の親睦活動、母校への支援活動、会報の発行(年2回)、ホームページでのリアルタイムな情報発信など多岐にわたる活動内容となっており、この活動は理事、評議員を中心に山桜会会員のボランティア活動によって支えられております。

今年、山桜会創立90周年として記念事業を開催しております。1月28日に開催されました90周年記念新年会におきましては、300名を超える参加者の中、片桐校長先生の御息の片桐昭様をお招きし山桜会発足の感謝の意を表しました。また、3月18日に開催されました日銀総裁福井俊彦氏講師による90周年記念講演会は、山桜会会員だけでなく学院関係者、PTAの方も多数ご参加いただき、オール追手門の600名を超える参加者の中、わかりやすく充実した講演会となりました。90周年記念事業は、山桜会会員、そして学院関係者の皆様のご理解とご協力を賜り、順調に遂行されております。ここに改めて感謝申し上げます。

今後も90周年記念事業は、記念総会(6月)、記念ゴルフコンペ(9月)、記念パーティー(10月)記念コンサート(11月)と予定されております。

この90周年記念事業に、多くの山桜会会員の皆様にご参加いただき、追手門学院の持つ温かみのある空間で、同級生と語り、恩師との思い出に花を咲かせ、そして追手門学院の持つ素晴らしい伝統、文化、精神に触れ、再認識していただく機会にさせていただきたいと考えております。より多くの山桜会会員の皆様が、この90周年記念事業に参画、参加していただくことが、この記念事業の一番の成功であると考えております。

この山桜会創立90周年を機に、追手門学院の持つ素晴らしい伝統、文化、精神を、卒業生である山桜会会員が再認識し後輩に伝承するとともに新しい伝統を創造していくことが山桜会として大切な役目であると考えております。少子化という時代背景、私立学校競争激化時代の中、山桜会が、追手門学院の持つ伝統、文化、精神を、学校に、現役生徒の皆様、そして社会に示し認識していただく役目を果たすことが、追手門学院および山桜会の更なる発展につながるものと確信しております。2年後の2008年には追手門学院120周年、10年後の2016年には山桜会がいよいよ100周年を迎えることとなります。山桜会創立90周年を機として、また90周年記念事業を通して、追手門学院および山桜会がより発展し、今迄以上に輝きの持つ追手門学院、山桜会として、山桜会100周年を迎えられます様、山桜会会員の皆様にご支援、ご協力を賜ります様よろしく御願ひ申し上げます。